

平成三十一年度前期選抜学力検査

国語

(十時～十時四十五分、四十五分間)

問題用紙

- 意**
- 一、「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
  - 二、答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
  - 三、問題は、**1** から **3** までで、**六** ページにわたって印刷してあります。

なお、問題用紙のほかに**別紙**があります。

- 注**
- 四、「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄に**受検番号**を書きなさい。
  - 五、問題を読むとき、声を出してはいけません。
  - 六、「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1

次の(一)～(七)の各問いに答えなさい。(十九点)

(一) 次の①～⑥の文の傍線部分について、漢字は読みをひらがなで書き、ひらがなは漢字に直しなさい。

① 絵を見て心が和む。 ② 名手の誉れが高い。

③ 互いに親睦を深める。 ④ 卒業の記念文集をあむ。

⑤ いせきから土器が出土する。 ⑥ 水分をほきゅうする。

(二) 次の①、②の文の傍線部分と用法・はたらきが同じものはどれか、それぞれあとのア～エから最も適当なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

① 今年の野菜は豊作らしい。

ア、子猫の鳴き声が愛らしい。 イ、今日は晴れるらしい。  
ウ、中学生らしい態度で試合に臨む。 エ、素晴らしい演奏をする。

② 学者でさえ読むことができない。

ア、元気でさえいればいい。 イ、君さえよければ一緒に出かけよう。  
ウ、彼さえいれば解決する。 エ、彼女でさえ問題を解くのに苦労した。

(三) 敬語を、丁寧語、尊敬語、謙譲語の三種類に分類したとき、次の①、②の文の傍線部分に用いられている敬語は、三種類の敬語のうち、どれに当たるか、それぞれあとのア～ウから最も適当なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

① 今日はいい天気です。 ② 新年の慶びを申し上げます。

〔ア、丁寧語 イ、尊敬語 ウ、謙譲語〕

(四) 次の①、②の文の傍線部分が慣用句となるように、          に当てはまる言葉として、それぞれあとのア～エから最も適当なものを一つずつ選び、その記号を書きなさい。

① 旅行の計画が          に浮く。

〔ア、水 イ、海 ウ、空 エ、宙〕

② 彼の献身的な行動には          が下がる。

〔ア、頭 イ、肩 ウ、腕 エ、腰〕

(五) 次の古文の傍線部分を現代仮名遣いに改め、すべてひらがなで書きなさい。

「いとうつくしう生ひなりにけり。」など、あはれがり、めづらしがりて、帰るに、(後略)

(「更級日記」による。)

(六) 次の漢文の書き下し文として正しいものはどれか、あとのア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

其子志其言而不可行也。  
（「列子」による。）

ア、其の言を其の子志すも、しかも能はざる行ふなり。  
イ、其の言を其の子志すも、しかも行ふ能はざるなり。  
ウ、其の子其の言を志すも、しかも能はざる行ふなり。  
エ、其の子其の言を志すも、しかも行ふ能はざるなり。

(七) 次の俳句と【鑑賞文】を読んで、あとの①、②の各問いに答えなさい。

俳句

【鑑賞文】

鑑賞文

① 【鑑賞文】の中の **A**、**B** に入る言葉として、次のア～エから最も適当なものをそれぞれ一つずつ選び、その記号を書きなさい。

ア、天      イ、無      ウ、悪      エ、地      オ、有      カ、善

② 俳句の傍線部分「封切れば」とあるが、【鑑賞文】の作者は、封を切る前のカルタはどのような状態であったと述べているか、【鑑賞文】の中の言葉を使って、「……状態。」につながるように、十字で抜き出して書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(次のページへ) ←

別紙の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。(十九点)

(一) 傍線部分(1)「食事」と熟語の構成が同じものはどれか、次のア～オから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、県営      イ、強弱      ウ、外国      エ、登山      オ、思考

(二) 傍線部分(2)「おいしくて止まらなくなり」とあるが、この部分を単語に分けるとどうなるか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、おいしくて／止まらなく／なり  
 イ、おいしくて／止まら／なく／なり  
 ウ、おいしく／て／止まらなく／なり  
 エ、おいしく／て／止まら／なく／なり

(三) 傍線部分(3)「おいしさは舌や口の中ではなく、脳で感じています」とあるが、具体的にはどのようなことか、本文中の言葉を使って、四十字以上五十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(四) 文中の  に当てはまる言葉として、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、さらに      イ、ところで      ウ、つまり      エ、なぜなら

(五) 傍線部分(4)「おいしさは本能的に感じるものと経験的に感じるものに大別することができます」とあるが、本能的に感じるおいしさと経験的に感じるおいしさの違いはどのようなものか、そのことが書かれた一文を本文中から探し、最初の十字を書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(六) 傍線部分(5)「危険のシグナル」とあるが、「危険のシグナル」と対の意味で用いられている言葉は何か、本文中から二十一字で抜き出して書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(七) 傍線部分(6)「特に、苦味物質に対する閾値は低く」とあるが、苦味物質に対する閾値が低いのはなぜか、苦味はどのようなことを知らせる味なのかにふれて、本文中の言葉を使って、四十字以上五十字以内で書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(八) この文章の内容に合うものはどれか、次のア～エから最も適当なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア、「おいしい」という感覚はとても単純な感覚であるので、人は本能的に人体に必要なものをおいしいと感じる。
- イ、味やにおい、色や形、食感や音など、食べ物のもたらす直接的な要因だけで、食べ物のおいしさは左右される。
- ウ、苦味や酸味のある食べ物でも、食経験を重ねることで、安全な食べ物だと認識されれば、おいしいと感じる。
- エ、味細胞が受け取ることのできる刺激には、甘味、塩味、うま味、酸味、苦味のほか、辛味や渋味も含まれる。

【発表原稿】

中学生のかずきさんは、「睡眠と健康的な生活」というテーマで調べたことを学級で発表することになり、次の【発表原稿】、【資料1】、【資料2】、【資料3】を作成した。これらを読んで、あとの各問いに答えなさい。(十二点)

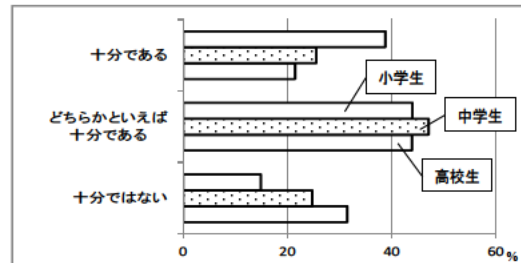
みなさんは、普段、十分な睡眠時間を取ることができていますか。【資料1】は、各学校段階の睡眠時間に対する自己評価を示したものです。小学生から中学生へ、中学生から高校生へと学校段階が進むにつれて、睡眠時間が①と感じている人の割合が増加しています。

次に【資料2】を見てください。学校がある日の午前中、授業中にもかかわらず眠くて仕方がないことがある中学生の割合を表しています。【資料1】では、睡眠時間が「十分である」「どちらかといえば十分である」と感じている中学生は、六割以上いるにもかかわらず、授業中にもかかわらず眠くて仕方がないことが「よくある」「ときどきある」と回答している中学生が、全体の六割近くもいます。睡眠時間が十分であるのに、眠くて仕方がないことがある原因の一つとして考えられることが、【資料3】から分かります。寝る直前に携帯電話やパソコンなどの情報機器を操作することがよくある人の七割近くが、学校がある日の午前中、授業中にもかかわらず眠くて仕方がないと感じています。このことから、寝る直前には情報機器を操作しないほうがよいと言えるでしょう。

最近の研究では、十分な睡眠時間を取ることができない状態が続くと、将来、生活習慣病になる危険性が高くなるなど、睡眠が私たちの健康に与える影響について、科学的に解明されるようになってきました。しかし、日本は、世界の国々の中でも一人あたりの平均睡眠時間が短い国の一つであるというデータもあります。近年では、健康に対する意識の高まりを背景に、睡眠時間を見直すなど、生活習慣を改善する取り組みが増えています。みなさんも、睡眠時間を見直し、健康的な生活について考えてみませんか。

【資料1】

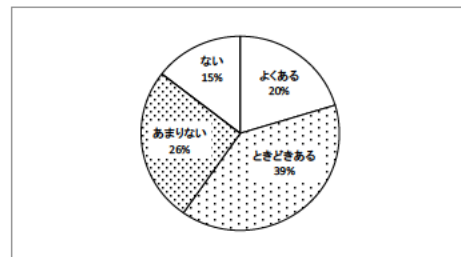
各学校段階の睡眠時間に対する自己評価



〔「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」(文部科学省)から作成。〕

【資料2】

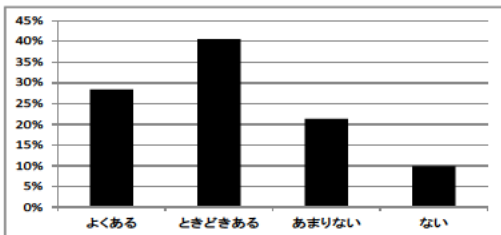
学校がある日の午前中、授業中にもかかわらず眠くて仕方がないことがある中学生の割合



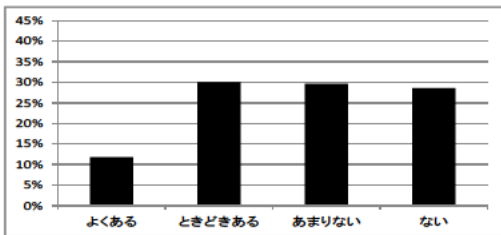
〔「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」(文部科学省)から作成。〕

【資料3】

寝る直前まで情報機器を操作することが「よくある」と回答した中学生のうち、学校がある日の午前中、授業中にもかかわらず眠くて仕方がない人の割合



寝る直前まで情報機器を操作することが「ない」と回答した中学生のうち、学校がある日の午前中、授業中にもかかわらず眠くて仕方がない人の割合



〔「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」(文部科学省)から作成。〕

(一) 【発表原稿】の中の①に当てはまる言葉を、【資料1】の中から抜き出して書きなさい。

(二) 【発表原稿】の中の傍線部分「睡眠時間が十分であるのに、眠くて仕方がないことがある原因」とあるが、「睡眠時間が十分であるのに、眠くて仕方がないことがある原因」への対策として、かずきさんが考えていることを、【発表原稿】の中から、二十一字で抜き出して書きなさい。(句読点も一字に数える。)

(三) 【発表原稿】の中に二重傍線部分「健康的な生活」とあるが、かずきさんの取り上げた睡眠時間を見直すこと以外に、「健康的な生活」をするために、あなたが必要と考えることを一つ取り上げて、あなたの考えを、あとの〔作文の注意〕にしたがって書きなさい。

〔作文の注意〕

- ① 題名は書かずに本文から書き出しなさい。
- ② 取り上げた「健康的な生活」についてのあなたの考えと、その根拠を明確にして書きなさい。
- ③ あなたの体験や見たり聞いたりしたことを具体的に取り上げて書きなさい。
- ④ あなたの考えが的確に伝わるように書きなさい。
- ⑤ 原稿用紙の使い方にしたがって、全体を三百字以上四百字以内にまとめなさい。

— おわり —